

市民活動センターだより



6月
平成28年
vol.3

問い合わせ

○ながはま市民活動センター
長浜市役所〈本庁3階〉
平日 8時30分～17時15分
〒526-8501 八幡東町632

○北部サテライトセンター
きのもと交遊館
水・日曜日 9時～21時
〒529-0425 木之本町木之本1118

☎ 65-6525
✉ katsudou@city.nagahama.lg.jp

NEWS | 今月のニュース

センターいよいよ本格始動。
どんなところ？何ができるの？

市民活動をしている人、興味関心のある人どなたでも自由にご利用いただけます。お気軽におこしください。

使い方その1

打ち合わせや作業、情報収集の場として

フリーデスクスペース（Wi-Fi環境あり）、コピー機（有料）、印刷機（ながはま市民活動センターのみ）設置。また市内市民活動団体のイベント告知など最新情報を集約・発信しています。

使い方その2

相談の場として

市民活動に関する各種相談に、専任コーディネーターが対応。（外出等で不在のときがあります。相談予約も受け付けています）

使い方その3

学びの場として

自分たちの活動の情報発信の方法や、活動スタートのためのアイデア発想法など、ノウハウを習得する各種講座を予定。

TOPIC | 今月の情報コーナー

市民活動センターパートナー募集！

市民活動団体同士のつながりづくりイベントや、スキルアップ講座・講演会等、今後センターで行っていく活動の企画運営に携わっていただけるパートナーを募集します。市民活動の拠点としてセンターを共に盛り上げていきませんか？

対象：市民活動をしている人、市民活動やまちづくりに興味がある、やってみたい人

人数：約10人（若い世代の市民活動の促進のため、市内在住の18歳～40代を優先。応募者多数の場合は選考）

締切：6月30日（木）

暮らしデザインプロジェクト始動

センター主催の学びの講座「長浜暮らしデザインプロジェクト」が始まりました。



▲熱心に学ぶ参加者のみなさん

「こんな長浜のまちになったらいいの」という思いを実現するために、アイデアの発想法やワークショップ手法などを学ぶ、全7回の実践型講座。大学生など20～60代の男女が参加し、中山郁英コーディネーターが講師を務めます。



▲未来の長浜をイラストで描いてみる

5月下旬に開催した第1回では自己紹介やアイスブレイクといった緊張をときほぐすためのワークからスタート。講座の最終目的である「長浜の暮らしをより素敵にするアイデアをつくる」ための第一歩として、今の長浜のこと、そして自ら描く未来の長浜をイラストにするなどして意見を出し合いました。

「まちをおもしろくしたい」「安心できる居場所がほしい」…住むまちに対して熱い思いをもつ人が多く、どのようにかたちになっていくか楽しみます。

こんな活動してます！

鳥羽上町と米原市菅江をつなぐ市境の横山トンネル。この前身として平成14年まで利用されたのが横山隧道で、全長164m、イギリス積みといわれる工法などが用いられ大正12年に完成しました。横山丘陵地帯のほぼ真ん中に位置する鳥羽上や菅江にとって、当時山の迂回や峠越えは一苦勞だったため、開通は近隣住民の悲願でした。現在は通行のための利用はほぼありませんが、日本の近代化遺産としての価値をもつ建造物です。

会は隧道の保存を通じて郷土の歴史文化を後世に伝えていこうと発足しました。一帯は一時不法投棄などもひどく周辺が荒廃。代表の北村さんによると今後は、草刈りや清掃などの環境保全や、歴史探訪のイベントなどを行っています。

横山隧道保存会

代表 北村與作（鳥羽上町）
設立 平成28年5月 メンバー10人
問い合わせ 0749-62-6968（北村さん）

横山隧道保存会（鳥羽上町）



▲メンバーそれぞれに隧道にまつわる思い出が。そんな記憶も大切な遺産です